

2026年6月1日

原料費調整制度に基づく2026年7月分検針分のガス料金について

新発田ガス株式会社

新発田ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づきまして、2026年7月分検針分の調整単位料金（1-2供給区域）を算定いたしました。

尚、平均原料価格につきましては2026年2月～2026年4月のLNG原料価格（貿易統計数字）により算定しております。

1. ガス料金

(1) 一般ガス供給約款料金表（1-2供給区域）

(消費税10%込)

	A料金	B料金	C料金
月間使用量	0～24 m ³	25～247 m ³	248 m ³ ～
基本料金（円/月）	335.50 円	484.00 円	1,919.50 円
調整単位料金（円/m ³ ）	140.26 円	134.25 円	128.45 円

(各月のご使用量に応じてA～Cの各料金が適用されます)

2. 原料価格の変動

(1) 原料価格の実績

(円/t)

算定期間	2026年2月～2026年4月からの平均
平均原料価格（LNG）	87,440 (a)

基準平均原料価格（LNG）	88,550 (b)
---------------	------------

差額(a-b)	-1,110
---------	--------

※平均原料価格（LNG）は貿易統計値から算出

(2) 単位料金調整額の算定方法

<原料価格の変動による原料費調整額の算定>

■平均原料価格の算定

貿易統計値	数量 (t)	価額(千円)
2月分 LNG 価格	5,819,682	496,941,825
3月分 LNG 価格	5,869,358	519,055,393
4月分 LNG 価格	4,269,487	379,484,268
合計	15,958,527	1,395,481,486

平均原料価格(貿易統計値)

$$1,395,481,486 \text{ 千円} \div 15,958,527 \text{ t} \times 1,000 \text{ 円} = 87,444.25385 \text{ 円/t}$$

↓ (10円未満四捨五入)

$$= 87,440 \text{ 円/t}$$

平均原料価格は 87,440 円/t となります。

■原料価格変動額の算定

$$87,440 \text{ 円/t} - 88,550 \text{ 円/t} (* \text{基準平均原料価格}) = -1,110 \text{ 円/t}$$

*基準原料価格は LNG 平均価格(R5.5~7の貿易統計値)に基づき計算した数値です。

■調整額 (1 m³あたり調整額) の算定

$$\begin{aligned} \text{調整額} &= (\text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格}) \div 1,000 \text{ 円} \times \text{調整単価} \\ &= -1,110 \div 1,000 \times (*) 0.719 = -0.80 \text{ (円/S m}^3\text{)} \\ &= -0.80 \times (1+0.10) = \underline{\underline{-0.8800 \text{ 円 (税込)}}} \text{ (少数第4位切り捨て)} \end{aligned}$$

注意：調整単位料金 = 基準単位料金 + 調整額 × (1 + 消費税率)

の計算結果に対して小数点第3位以下切り捨てとなります。

*A料金の場合の調整単位料金の計算例

$$141.14 \text{ 円} + (-0.80) \text{ 円} \times (1+0.10) = 140.2600 \text{ 円}$$

参考：基準単位料金は以下のとおりです。

(消費税 10%込)

1-2 供給区域 (中条地区)	A 料金	B 料金	C 料金
基準単位料金 (円/m ³)	141.14 円	135.13 円	129.33 円

※ 0.719 は原料価格の価格変動 1,000 円につき、ガス 1 m³あたり調整する金額です。